



# 弘前大学 (青森県)

研修期間中は継続して本学の日本語クラスを受講できる。

## ◇大学紹介

### ①大学の概要

1949年に設立されて以降、教員、医療関係者、エンジニア、公務員、企業人、経営者等の人材育成を担ってきた、歴史のある国立大学です。5学部、8研究科で多彩な分野の研究を行っています。

設 立：1949年

学生数：合 計：7,256人

学部生：6,013人

大学院：1,049人

留学生数：194人  
(令和7年5月現在)

### ○学 部

人文社会科学部、教育学部、医学部、  
理工学部、農学生命科学部

### ○大学院

(修士課程)	(博士課程)
人文社会科学研究科	医学研究科
教育学研究科	保健学研究科
保健学研究科	理工学研究科
理工学研究科	地域社会研究科
農学生命科学研究科	
地域共創科学研究科	

過去3年間の受入れ留学生数及び教員研修留学生  
(教研生)の受入れ実績

2025年：留学生数194人、教研生2人

2024年：留学生数189人、教研生1人

2023年：留学生数188人、教研生2人

### 地域の特徴

弘前大学がある弘前市は、人口約16万人の町に4つの大学がある学園都市であり、かつて津軽藩の城下町として栄えた由緒ある町です。市の周囲は農村部で、比較的物価が安く、住みやすい町です。市はコンパクトにまとまり、大学の周囲には学生向けのアパート、スーパー、飲食店などで学生街が形成されています。市の繁華街にも歩いて15分～30分程度で行くことができます。

### ②国際交流の実績

海外協定校58校(23カ国・地域)

海外拠点2箇所(中国1, タイ1)

(令和7年5月現在)



弘前大学文京キャンパス正門

## ◇教員研修コースの概要・特色

### ①研修コースの特色

人文・社会科学、自然・応用科学、芸術・体育学、特別支援教育、教育学といった広領域の教員が留学生の専門領域に応じて指導します。

### ②受入定員

3 人

### ③奨学金支給期間

2026年10月～2028年3月

### ④コースの修了要件

1. 「4単位(60時間)」の研究指導を受講することが必要です。
2. 指導教員と相談した上で、研修修了報告書等を作成し提出することが必要です。

## ⑤研修コースの概要

## ○日本語教育

はじめの半年間は、国際連携本部の日本語科目を受講します。日本語科目は、留学生の日本語能力、専門とのバランス等を考慮しながら研修を行います。その後の研修期間中においても、継続して日本語科目を、希望により受講することができます。

・日本語科目（2025年度後期現在：開講科目は変更になる場合があります。）

（科目名）	（回数）
初級1～3（口頭表現）	週3回
中級1・2（総合）	週2回
中級（聴解）	週1回
中級（口頭表現）	週1回
中上級（読解）	週1回
中上級（作文）	週1回
中上級アカデミックジャパニーズ（聴解）	週1回
中上級（文法）	週1回
中上級・上級日本事情プレゼンテーション	週1回
上級（読解）	週1回
上級（講義の聴解・論文の書き方）	週1回

・日本語ブレースメントテストの結果によって、自分のレベルに応じた日本語科目を受講することになります。

・国際連携本部が開講している、体験実習を含めた日本文化の講義も希望により受講することができます。

## ○専門教育

日本語教育を受けた後、1年間の専門教育を受け、指導教員による個別指導を中心に研究を展開します。学部の講義、演習等を聴講することができます。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

留学生の興味・関心にもとづき、附属学校（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）を中心とした学校における授業の実地見学や国際交流活動、学校教育・社会教育に関する関連機関・施設の見学等を行うことができます。

## ◇修了生へのフォローアップ

研修修了後のキャリア形成等について相談に応じています。



津軽塗の体験学習



弘前ねぶたまつりに参加

## ◇宿 舎

・国費外国人留学生を対象とした宿舎は現在ありません。希望により、市内のアパート（3～4万円程度）を紹介します。

・初期費用については、日本到着後、弘前大学生協で手続する際に約10～15万円程度を支払う必要があります。（内訳：家賃、共益費、清掃費、共済加入、保証会社への加入等）

## ○大学周辺の生活情報

大学周辺には、病院、銀行、郵便局、スーパーがあり、大学周辺には学生用の安価なアパートが数多くあるので、生活する上で支障をきたすことなく勉学に励むことができます。

## ■問合せ先

<担当部署>

弘前大学国際連携本部

住所：〒036-8560  
青森県弘前市文京町1  
TEL：+81-172-39-3109（直通）  
FAX：+81-172-39-3133  
Email：jm3109@hirosaki-u.ac.jp

<ウェブサイト>

弘前大学国際連携本部：  
<http://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/>  
弘前大学：  
<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>